

## 予算案件

事業特別会計予算

平成26年度榑原市駐車場事業特別会計予算

平成25年度榑原市一般会計補正予算(第3号)

平成26年度榑原市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算

平成25年度榑原市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

平成26年度榑原市墓園事業特別会計予算

平成25年度榑原市介護保険特別会計補正予算(第2号)

平成26年度榑原市共有財産処分特別会計予算

平成25年度榑原市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

平成26年度榑原市水道事業会計予算

平成25年度榑原市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

平成26年度榑原市一般会計予算

平成26年度榑原市土地開発公社事業計画の報告

平成26年度榑原市国民健康保険特別会計予算

平成26年度榑原市後期高齢者医療特別会計予算

平成26年度榑原市一般会計予算修正案

平成26年度榑原市介護保険特別会計予算

平成26年度榑原市公共下水道

## 報告

## 否決議案

## 討 論

次の議案について討論が行われました。

榑原市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

【反対】日本共産党

持ち家を所有する職員に支給する住居手当を廃止するものであり、職員の給与が引き下げられる中、ローンが減るわけでもなく、家計に占める住宅費の割合が増えている。若い世代の持ち家率が大幅に減少する中、将来の生活設計をしっかりと立てることができなくなるためにも、住宅費の補助を廃止すべきではないことを提案し反対する。

平成26年度榑原市一般会計予算

【反対】日本共産党

平成26年(49年)まで、限度額127億円の債務負担行為を行い、八木駅南の市有地にホテルを建設しようとしているが、市の別の場所で開催ホテルの建設計画の噂があ

る。そんな中、公でのホテル建設などあり得ない。市は毎年50億円の借金を返済しており、財政的な余裕はない。庁舎の建設の計画も持たず、パブリックコメントもしない。また、ホテルと庁舎が縦合築か、横合築にするのかもわからない。そんな事業に市民の税金127億円を費やすことは到底考えられない。公でのホテルの建設をするのではなく、子どもの医療費の通院の無料化を義務教育終了まで行うこと、猛暑の中、勉強しておられる小中学校にクーラーの設置を行うことなど、市民の暮らし、福祉にお金を使われることを提案し、反対する。

平成26年度榑原市国民健康保険特別会計予算

【反対】日本共産党

国保税は、所得が200万円でも37万円を超える額を支払わなければならない、支払い能力を超えている。支払える額への減免制度充実の要綱を提案しているが、実現していない。127億円の借金をし、公でホテルを建てるのであれば、一般会計からの法定外の繰り入れを行い、国保税を下げることを提案し反対する。

平成26年度榑原市後期高齢者医療特別会計予算

【反対】日本共産党

高齢者を一般から切り離すという差別医療の制度として発足したこの制度は、いまだ廃止されていない。2年に一度の保険料の見直しは、上がることはあっても、下がることはない。また、以前の老人保健制度では禁止されていた短期保険証が発行されてい